

3月・4月の管理ポイント

平成27年3月5日



株式会社 トモグリーンケミカル

ホームページアドレス
<http://www.tomo-green.com/>

第134号

3月に入り、いよいよ今年も芝生が動き始めます。しかし、3月・4月はまだまだ低温、強風の恐れがあり油断できないシーズンです。特にグリーンの更新作業後は浸透剤を処理して、更新跡の過乾燥防止、水分値の均一化を図りましょう。

春先の灌漑管理が重要です...



レボ (REVO)

春の水管理が芝生の根をしっかりと伸ばすポイントです!!

レボは土壌粒子の表面を極端に薄膜で覆いますので、土壌中の空隙率がアップし、尚且つ、表層の過湿を防ぎます。グリーンの表層を少し乾燥気味にして、根に軽いストレスを与え、下層に伸ばさせるためにも、この時期からの定期散布が重要となってきます。常に根が下に伸びやすい環境を整えてやり、夏が来るまでにしっかりと準備しておきましょう。

使用量：2ml/m² 散布水量：200ml～1L/m² 散布回数：1ヶ月に1回

サッチ層の除去には...



サッチ・マネージャー

本剤は、自然界に存在する微生物の中からサッチ成分に対して優れた分解能力のある有用菌(野生株)を選抜した微生物資材です。16種類の有用菌(乳酸菌11種、枯草菌3種、酵母菌2種)で構成されており、様々な土壌環境にも適用できるように配合されています。製剤1g当たり約400億個の菌が配合されておりますので、土壌中でも安定した効果が期待できます。

低価格に設定されておりますので、ラフ、FWなどの大面積散布にもご利用して頂けます。

使用量：ラフ・FW 0.1～0.2g/m² グリーン 0.5g/m² 散布水量0.2～0.5l/m²



グリーンメカ

芝生の貯蔵養分を補うために...

3月、4月は、休眠明けの植物が生長する時期です。

特に3月上旬の萌芽期は、一斉に芽出しさせる(生育のバラツキをなくす)ことが重要です。

休眠前に貯蔵しただけでは不足しがちな糖類、ミネラルをグリーンメカを処理することによって、補っていきましょう。

使用量：5～10ml/m² 1L/m²以上

除草剤散布のマーキングには...



カラーマーカー・L

春の除草剤散布の際、散布済区のマーキングに《カラーマーカー・L》をご利用下さい。

食用色素を主成分とした、環境にも配慮された商品ですので、安心してご使用いただけます。

従来の粉末タイプからリキッドタイプにすることにより濃淡(倍率)調整が容易になり、価格も安くなりました。

使用量：3000～5000倍(倍率は芝生や主剤の色あいにより自由に調節してください)

ミミズの生態 ～ミミズの生息層～

昨年は全国的に雨の多い天気となり、その影響で芝生表面へのミミズの発生も多かったようです。そこで、今回のマメ知識では、土壌中でのミミズの生息層についてご紹介したいと思います。

ミミズの種類

日本に生息する陸生の大型ミミズは主にフトミミズ科、ツリミミズ科、ジュズイミミズ科の3科に所属するが、そのうちフトミミズ科が95%以上を占めていると考えられる。フトミミズ科のミミズの土壌における生息層は、大きく分けて表層、浅層、深層の3つに分類でき、生息層によって生態や体構造の特長が異なる。

生息層別のミミズの生態

①表層種

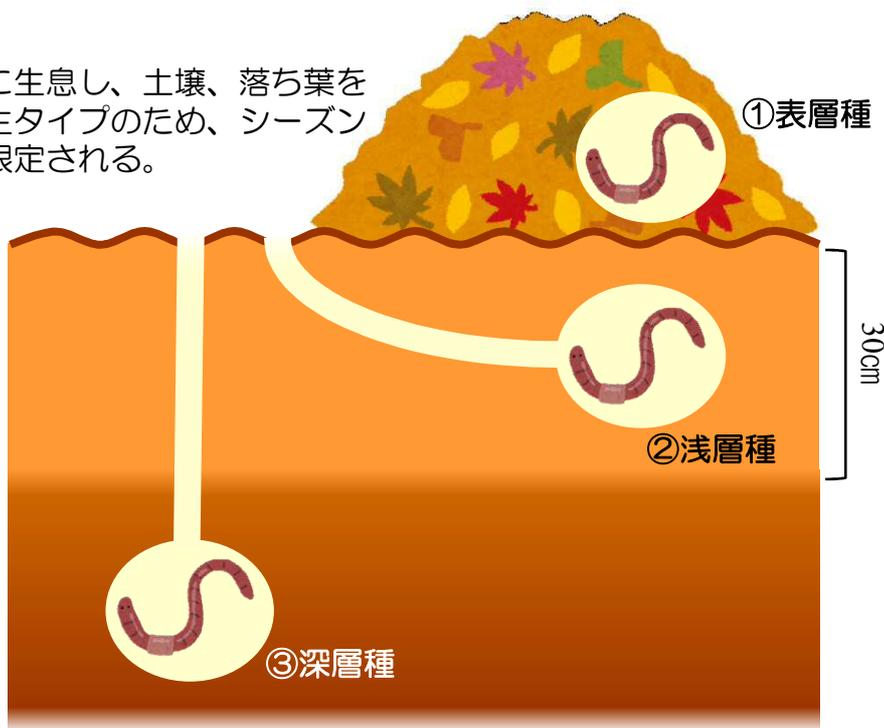
落ち葉の下や糞粒中などの土壌表面に生息し、土壌、落ち葉を摂食する。卵胞のみが越冬する一年生タイプのため、シーズンによって観察できる生育ステージが限定される。

②浅層種

地中に生息する地中種で浅層（0~30cm）に生息。多くは2cm~10cm以内に生息し、植物の根などが腐った腐植質の豊富な土壌を摂食する。越年生で、シーズン問わず各ステージの個体を観察できる種が多い。

③深層種

地中種で深層（30cm~数m）に生息。多くは1m以上の深さに生息し土壌、落ち葉を摂食する。ほとんどの種が越年生。降雨中や降雨後に地上に出てくる。



これらの他にも、暖かい季節は表層および浅層に生息するが、寒い季節は深層に移動する種も見られる。

ゴルフ場の土壌は客土層の下は岩盤になっているところが多いので、深層種のミミズの生息は多くはないでしょう。したがって、ゴルフ場で問題となっているミミズは、浅層種のミミズがメインだと考えられます。しかし、一口に浅層種といっても、穿孔（土壌中に潜伏するための孔）の地表開口部（糞塚）を作るものと、地表開口部を作らず一生地中で生活するものに分かれるそうです。コースメンテナンスの中でミミズ防除の必要性が生じたとき、ミミズを種類ごとに分けて考えたりはしませんが、種類によるミミズの生態がより詳細に解明されれば、もっと効率的な防除方法も考案されるかもしれません。